

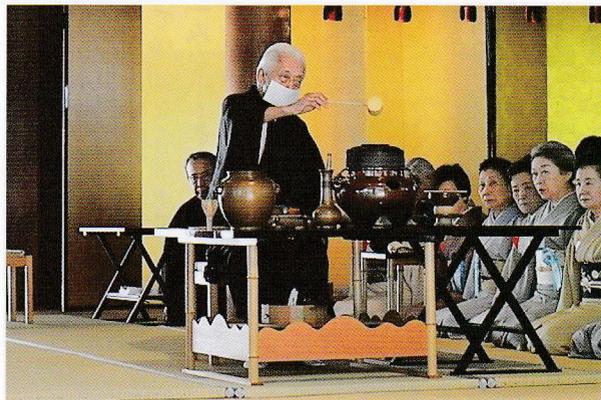
裏千家献茶式

鵬雲齋千玄室大宗匠

奉仕

秋季例大祭を奉祝する献茶式が、去る十月四日、裏千家の鵬雲齋千玄室大宗匠奉仕により、拝殿にて厳かに執り行われた。

大宗匠は大学二年の昭和十八年、学徒動員で海軍に入隊。航空隊に配属され、特攻隊を志願した直後、終戦を迎えたという経歴をお持ちで、当神社の献茶式で



御点前を奉仕する大宗匠

は特別な想いにより長年に亘り奉仕されている。

当日は、招待者や門人四九〇名が参列する中、午前十時より献茶式が始まり、神職が献茶道具をはじめ大宗匠以下参列者を祓い清め、本殿での献饌の儀に続いて、齋主が献茶式執行を奉る祝詞を奏上した。次いで大宗匠が、拝殿において中央に設けられた御点前に進み、濃茶・薄茶の順に献点、神職がこれを神前にお供えた。

以下順に本殿へと参拝した。

献茶式終了後は、境内の洗心亭・靖国会館・啓照館の三席で第六十二回奉賛茶会が催され、境内は終日和服姿の門人や招待者で賑わっていた。

尚、裏千家による献茶式は、昭和十七年十月四日に初めて奉仕されて以来恒例となっている。

都内中学生が 職場体験学習に来社

九月十三日より十五日の間、世田谷区立太子堂中学校の木村幸太郎君と練馬区立練馬東中学校の波里真珠子さんが靖國神社での職場体験学習の為に来社した。

職場体験学習は学ぶことや働くことの意義等を理解する目的で文科省指導のもと全国的に広く行われている。今回、二名は自ら当社での体験を希望し、当日は白衣姿にて神札授与所での参拝者応対を始め、禊行など神社業務・神道について学んだ。今後も神社をより身近に感じてもらえることができれば幸いである。



神札授与所で学ぶ生徒

第三十六回鳩魂塔慰霊祭

去る九月十八日、鳩魂塔慰霊祭が鳩魂塔前にて執り行われ、主催である鳩魂塔奉賛会の山本雅嗣会長以下愛鳩家六十七名が参列した。

鳩魂塔は伝書鳩の霊を慰める為、昭和四年、東京中野の陸軍電信隊内に建てられた。その後、上野恩賜公園への移設を経て、昭和五十七年、同会により靖國神社にて復元、奉納されたものである。

当日は晴天の下で祭典が厳かに執り行われ、祭典後には、およそ百羽の白鳩が一斉に放たれた。



一斉に飛び立つ白鳩

高額奉納

この度、多くの篤志家より高額のお奉納がありました。五十万円以上奉納の方に限り、御芳名を掲載させて頂き、改めて感謝の意を表します。

全祭神

大畑 忠夫殿
(神奈川県)

谷川 晃一殿
谷川 満喜子殿
(北海道)

十一月の献華

献華協會会員による十一月の献華は次の方々です。

- | | |
|----------|-------|
| 都池坊 | 鈴木 桃舟 |
| 清香古流・清香流 | 立原 清香 |
| 東晃池坊 | 辰野 光正 |
| 松葉流古流 | 田中 一秀 |
| 日本古流 | 角田 一忠 |